

ナチュラル ウーマン

Natural Woman

永田 円了



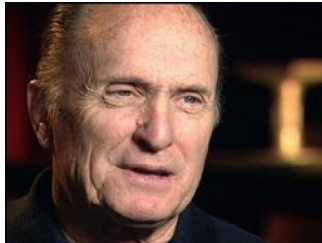
今回のテーマは、自分が自分になること。
自分になることは、自然体で力まず、天から授かった力を 100%使うこと
そして、この力と可能性は、この世に生を受けたものであれば、誰しもの身体に潜むもの

Our Deepest Fear is Not.....

人間のもつ真の恐れとは、、、私には何々ができない、とか、期待に応えられない、などの恐れではない。
本当の恐れとは、私たち一人ひとりが、数値では計れない、とてつもない能力をもっている、という恐れです
私が本当に恐いのは、心の奥に潜む闇、ではなく、実は**光の部分**なのです

肝心なことは、まず自分自身が光ること、
光っている自分自身の存在そのものが、人に影響を与え、結果、世界が変わって行くのです

A Return To Love; by Marianne Williamson



女性はそのそれぞれの椅子をもっている、自分の情熱をそそぐものを。
おまえは、リゼの椅子は何だか知っていたか

1996年映画「フェミニン」より



ナチュラル・ウーマン Natural Woman (歌詞から抜粋) 永田円了訳

外は雨、心はいつも曇っていた／ああ、また一日が始まると思うと、憂鬱になってくる
でも、**あなた**に会えたお陰で、人生がこんなにも優しく感じられる
心が居場所を求めて彷徨っていたとき／**あなた**がやって来て道案内をしてくれた／
どうしてこんなにも迷っていたのか、自分でも分からない／でも、もう迷わない、もう私は
生き方を迷わない／**あなた**のお陰で、**あなた**のお陰で／

ナチュラル・ウーマン(本当の自分)になれたから／私に中にいる**あなた**／ずっと外に
いると思っていた／

私がだんだん、**あなた**に近づいてゆく／だって近づけば近づくほど、私は生き生きしてくる
のを感じる

キャロル・キング コンサート 2007年日本武道館より

You make me feel like a natural woman.

“You” は、あなた、または、彼、ではなく、自分自身の中にある、本当の自分、

You を楽屋裏でワクワクしながら、出番を待つ『**本当の自分**』と発見したとき、この歌の深み
に入る



円了ホームページ: www.enryo.jp